

With Smile

スマイルアスリート 阿部 雅司さん

オリンピック・パラリンピック出場経験者より
スポーツへの情熱と皆様への熱いメッセージをお届けします。

私は、現役引退後2001年からマラソン競技に参加するようになり、今ではすっかりマラソンにはまり、ランニング教室までやっています。

その趣味のマラソンでは、沿道の応援には必ず笑顔で手を振るようにしています。北海道マラソンなどフルマラソンの時には辛くて手を振りたくない時もあるのですが、「自分が走って応援してくれている人にとっては自分が通過するのは一度だけなんだぞ、せっかく見つけて応援してくれているのに辛い顔して無視するな!」と自分に言い聞かせて応援に応えています。

そして、自分が手を振って喜んで応援してくれているみなさんが逆にすごく力をもらって走っているので応援が無



「辛いときこそ、笑顔で!」

「あべ まさし」さん
スキーノルディック複合競技選手。1994年リレハンメル五輪で団体金メダルを獲得する。

「表彰台の真ん中」

リレハンメルオリンピックの表彰式で、いつもは真ん中にいる萩原さんが端に行つて、センターに立つことを私に譲ってくれました。

そして、「金メダル、日本!」って放送されると、萩原さんと河野さんが自分を抱えあげてくれましたが、自分は何も聞いていなかつたので、とても驚きました。

表彰式が終わって、二人から、「前回のアルベルトオリンピックで補欠になり、辛

いときに辛い顔してもなにも変わらない、逆に周りを不快にさせているだけです。なので「辛いときこそ笑顔で!」と講演でもお話させてもらっています。

「まめたろう」

私の性格は、几帳面な神経質と思われることが多く嫌でしたが、ある時トレーナーにその話をしたら、「几帳面で人に迷惑をかけているのか?」と聞かれて「いいえ」と答えました。几帳面な人は約束を守るし、人に迷惑をかけないので、良い性格だと言われて、「自分は几帳面なんです!」と自信を持つていいようになりました。自分の考えを変えるだけですごく生活が楽になりましたよ!

そんな自分は、家ではいつも、掃除当番を任されています(笑)

くなったら走りきれないかもしないです。
それと、金メダルを獲得したりレハンメルオリンピックの団体戦でも大声援の中から「ジャパン!」とか「あべ頑張れ!」って聞こえたら手を振つて応援に応えていたんです。ワールドカップや世界選手権でもやつたことが無かつたですが、自然と応援に応えてしまい、滑り終えたら競技生活で一番いい滑りをオリンピックの大舞台ですることが出来ました!「れも応援のパワーなんじゃないかなと思います。

私はかけがえのない仲間ができたことと、スキーを自分の競技として選んだことを誇りに思いましたし、もし補欠の時にふてくされていたらこの金メダルを獲得することはできなかつたんじゃないかなと思います。

いはずなのに、一生懸命裏方の仕事を頑張つてくれた阿部さんをメダリストにしようね!そして、メダルを獲得できたよう!」と話していたことを聞きました。

私はかけがえのない仲間ができたことと、スキーを自分の競技として選んだことを誇りに思いましたし、もし補欠の時にふてくされていたらこの金メダルを獲得することはできなかつたんじゃないかなと思います。



【Q】アスリートからの挑戦状

Q 日本ノルディック複合チームはオリンピック＆世界選手権の団体戦で4回の優勝をしている。(回答はウラ面)

冬間近の、作・AC真駒内マラソンがアツい！！



今年で4回目を迎えるこの大会の一番の特徴は、開催時期。マラソンのオフシーズンに差し掛かる晚秋に行われる札幌市内最後のフルマラソンです。

過去大会では、雪が降る過酷な状況で実施されたこともあり、真のマラソン愛好家達が集まる大会だと作田さんは話します。

寒さを吹き飛ばすスマイル！

この大会のボランティアの募集を行つてから2週間も経たないうちに、スマイル・サポートアーズから100名を超える方が手を挙げてくれました。皆さんの温かいサポートが厳しい寒さを吹き飛ばし、ランナーのスマイルにつつながること必至！

ボランティア従事される方は、防寒対策をお願いします。

バーがペースメーカーとなり、約1200名のランナーたちを42.195km完走へと導くアツい大会、それが「作・AC真駒内マラソン」です。

今年で4回目を迎えるこの大会の一番の特徴は、開催時期。マラソンのオフシーズンに差し掛かる晚秋に行われる札幌市内最後のフルマラソンです。

過去大会では、雪が降る過酷な状況で実施されたこともあり、真のマラソン愛好家達が集まる大会だと作田さんは話します。

寒さを吹き飛ばすスマイル！

この大会のボランティアの募集を行つてから2週間も経たないうちに、スマイル・サポートアーズから100名を超える方が手を挙げてくれました。皆さんの温かいサポートが厳しい寒さを吹き飛ばし、ランナーのスマイルにつつながること必至！

ボランティア従事される方は、防寒対策をお願いします。

実力派市民ランナーチーム「作・AC」(代表作田徹さん)の北海道・札幌・旭川のメンバーがペースメーカーとなり、約1200名のランナーたちを42.195km完走へと導くアツい大会、それが「作・AC真駒内マラソン」です。

作・AC真駒内マラソンとは？



連載 Road to 2019

10月29日、札幌に「ウェブ・エリス・カップ」が登場！



カップの由来となった「エリス」は、ウェイリアム・ウェブ・エリス少年のこと。1823年頃、イギリスの高校に通うエリス少年がフットボールの試合中に、ボールを手で持ち、そのまま相手のゴールを目指して走り出しました。その「ルール違反」がラグビーの起源だといわれています。

その後、1860年代、学校によってばらばらだったラットボールのルールを統一しようと、フットボール協議会とロンドンのクラブチームが作成したのが近代サッカーのルールといわれています。

しかし、一部のチームがフットボールのルールにおいてボールを手で扱えないことなどに合意ができず、対抗して1871年にラグビー協会が創設されました。これが今日のラグビーの誕生です。

日本では、ペリー来航からまもなく、外国人によりラグビーが伝えられました。ラグビー精神の中に「武士道」を見出した日本人は、すんなりと受け入れたそうです。ちなみに、日本初のラグビーチームは、慶應義塾大学ラグビー部です。2019W杯、日本の勝利を願い「ウェブ・エリス・カップ」を見に、チカラに集まりましょう！

ラグビーW杯2019日本大会の開催2年前イベントとして、10月29日(日)に、大会優勝カップ「ウェブ・エリス・カップ」を札幌駅地下歩行空間北3条広場にて公開します。

ラグビーの起源
「エリス少年」に迫る！

スマ・サポインフォメーション

詳しい情報はSGSCのHPから！
<http://www.sapporosports.org/volunteers/>

★第1回 スマ・サポ研修会★

○日時 2017年10月17日(火) 開場:17:30 開演:18:00 終演:20:00

○場所 エルプラザ 3階ホール(北区北8条西3丁目28)

○申し込み方法

Eメール(spopvol@sapporo-plaza.or.jp) もしくは
FAX(011-200-0314) にて参加希望とご連絡ください。

※申し込み完了した方については、当日そのまま会場にお越しください。みなさまの参加、お待ちしております。

「作・AC真駒内マラソン」 ボランティアのお知らせ

○日時:2017年11月3日(金)

○場所:真駒内セキスイハイムスタジアム

※ 募集人員に達し、締め切りました。
皆様のご協力ありがとうございます。

※ ご参加の方へ: 詳細は、10月下旬頃にメールまたは郵送にてご案内申し上げます。
しばらくお待ちください。

今後も、みなさまのご協力お待ちしております！